

新春のご挨拶



NTTコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長 有馬 彰

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素よりNTTコミュニケーションズグループの事業に、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新しい年を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

世界の経済は、一部新興国での投資の減衰が見られるものの、米国市場が堅調な回復を見せるとともに、欧州の景気が底をうち、日本の景気も回復に向かいつつあるなど、全体的に回復傾向にあります。このような経済情勢のもと、世界の多くの企業が、競争力のさらなる強化を図るとともに、新市場への参入や新たな成長分野への投資など、積極的な経営を進めつつありますが、そのような経営を支える柔軟かつ強固なICT基盤が求められています。

当社グループでは、通信事業者ならではの強みを活かし、クラウドとネットワークを一体的に提供する「キャリアクラウド」を中心に、企業のお客さまのICTシステム全体をグローバルに最適化することを通して、お客さまの経営革新をサポートさせていただけるよう、さまざまな取組みを進めております。

具体的には、2011年に策定したサービスビジョン「グローバルクラウドビジョン」のもと、ネットワークやデータセンターといったグローバルなインフラストラクチャーの強化・拡充を図るとともに、それらをベースとして、ネットワーク仮想化技術を活用した世界初のクラウドサービス「BizホスティングEnterprise Cloud」や、クラウドを含めICT環境を安心してご利用いただくための「WideAngleマネージドセキュリティサービス」の機能拡充・グローバル展開などを進めてきております。

本年は、このような取組みをさらに加速し、全世界

共通のワンストップICTマネジメントサービス「Global Management One」やネットワーク仮想化技術を用いたオーバーレイ・ネットワークサービス「Arcstar Universal One Virtual」等、先進的なサービスをグローバルに展開していく予定です。また、昨今のスマートフォンやタブレット型端末の急速な普及を背景に、端末種を問わず多彩なコミュニケーションを効率的に実現するユニファイドコミュニケーションや、私有端末の業務利用を実現するBYOD（Bring Your Own Device）ソリューションの事業を強化し、お客さまの経営の効率化や働き方改革推進にも貢献してまいります。

一方、コンシューマー市場については、昨年、日本におけるスマートフォンの個人普及率がフィーチャーフォンを上回り、モバイル端末の約半分を占めるにいたっています。また、タブレット端末の普及率も20%を超えています。このような市場の状況や利用環境に合わせ、当社グループでは、「マイポケット」、「050 Plus」、「ひかりTV」、「OCNモバイルONE」をはじめ、利便性の高いアプリケーションや豊富なコンテンツをご提供し、多彩な利用シーンの創出や新たなライフスタイルの提案に取り組んでまいります。

これらの取組みは、協会会員各社の皆さまと密な連携・協力があって実現できることだと考えております。本年も、社員一同、お客さまのご要望にお応えし、革新的で信頼性の高いサービスを提供し続けるべく一層の努力を続けていく所存ですので、当社グループのプロセス改革や品質向上の取組みへのご協力を宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が皆さまにとって素晴らしい年になりますよう祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。